

ご利用者・ご家族の皆様へ

新型コロナウイルス感染防止対策の要請

日頃から生協ヘルパーステーションをご利用いただきありがとうございます。

7月中旬からふたたび新型コロナウイルス感染拡大が急増しています。8月3日東京では258人の感染者がでました。7日間連続200人を超えています。生協ヘルパーステーションでは新型コロナウイルス感染拡大を防止するために次の対策を実施してきました。

- ① 全ヘルパーの健康チェック（体温測定）を実施。
- ② 全ヘルパーのマスク着用。
- ③ 手洗い、およびアルコール消毒の徹底。
- ④ 携帯用のアルコール消毒液の活用。
- ⑤ ウイルス除菌液による事務所内の消毒と室内換気の実施。
- ⑥ 介護タクシー車両のウイルス除菌液による消毒と運転中の車内換気の実施。

ご利用者・ご家族と生協ヘルパーステーション全職員の「安全」と「安心」を第一に考え、新型コロナウイルス感染の拡大防止に向けて一層の取り組みをしてまいります。

最近の感染者急増はご利用者・ご家族はもとより、現場のヘルパーにも大きな不安をもたらしています。ヘルパーはウイルスを「持ち込まない」「拡げない」「持ち出さない」を基本に消毒と環境衛生に努めています。ここで、さらなる感染予防のために、ヘルパーの訪問時に次のことを実施させていただきたいと思っております。